

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	パラディン	Lv.1:	アコライト	レベル	14
サポートクラス	モンク	Lv.1:	ウォーリア	性別	男
称号クラス				年齢	15
種族	ヒューリン			境遇	正体
出自(効果)	神官			目標	名誉

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	21	28	9	9	8	28	6
ボーナス	7	9	3	3	2	9	2
クラス修正	2	1	2	0	0	3	0
他修正						4	
能力値	9	10	5	3	2	16	2

HP	125
MP	147
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ディフェンダーソード	至近	-1	21	0	5	5	-2	0
左手									
頭部	守護の輪					5	5		
胸部	マジカルチェイン					8	5		
補助	リンメルバックラー					9	1		-1
装身具	豊穡の花冠								
能力値			10	0	5	0	16	7	14
スキル			4			19	16		
その他				16		16	16		
総計(右)			13	37					
総計(左)					5	62	64	5	13
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	10			10	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
MPポーション	
バックパック	
冒険者セット	

現在重量: 最大重量: 所持金: 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1							
プロテクション	2	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	HP回復。魔術判定。回復力: 3D6+CL×3							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	ダメージ増加。武器攻撃のDR+[SL]D6							
アームズマスタリー:両手剣	1	-	パッシヴ	-	-	-		
効果:	種別:両手剣の命中判定+1D6							
	★							
効果:								
	★							
効果:								
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-([SL]D6+11)							
アフェクション	★		DR後					
効果:								
ヒール	★		メジャー					
効果:								
クイックヒール	★		イニシアチブ					
効果:								
インペレイティブ	★		セットアップ					
効果:								
コマンドスタイル	★		パッシヴ					
効果:								
シャインストライク	★		セットアップ					
効果:								
ホーリーフィールド	★		セットアップ					
効果:								

ヴァンスター帝国近くの森に住んでいる。もとは森を出た先の村の出身。孤児として捨てられたさい、森深くの教会で拾われる。その教会には女性しかおらず、彼女らから幼くしてシスターとして教育を受ける。シスターとして淑女としての教育を受けていたが、神殿の使いの者との出会ったことにより、自分が男だと知る。以降、男としての自覚をもちそれらしく振舞おうとするものの、長年の教育により女性らしい行動が抜けずどこへ行っても男扱いされない。自身の男としての尊厳と名誉を取り戻べく、彼は神殿で働くことを決意した。

いちお女性っぽい服装であれば女の子に見えるくらいの子。ただ、ある程度の化粧や準備などは必要。すっぴんだと女っぽい男レベル。体は華奢で身長もないが最低限の運動能力はあり。髪はちょっと伸ばしている程度で肩にかかるか掛からないかの長さ。声に関しては地声は少し高い男声程度。ただ教育のせいで人前ではよそ行きの声で話す癖が付いているため、対人では女性らしい裏声を使う。

性格は真面目で常識的。教育の賜物かつ教会の義姉たちの影響もあり、それっぽくしていればお淑やかなお嬢様然として雰囲気を持つ。一応男なので教会では一番働き頭として、森で狩猟などを行なっており剣の腕はそこそこ。真面目な性格もあって聖職者としての力も高い。

シスター服におよそ不釣合な愛用の大剣をかかえる様を見せるものの、やはりどこへ行っても女性的扱いを受けやすい。ちなみに持ち運びの際は背中に背負わず両手で抱えるように持つ。本人としては愛用している上に高価な武器(教会は慢性的な資金不足の為)を大切にしよう、という心持ちなのだが周りから見れば一所懸命重い剣を運んでいる女の子にしか見えないう。こういった本人の思わぬところにも原因はあるようだ。

森の教会
ヴァンスター帝国から少し離れた位置にある深い森。その中央にひっそりと立つ孤児院を兼ねた教会。

